



## 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況 (連結)

平成19年7月18日

上場会社名 株式会社安川電機

上場取引所 東証一部・福証

コード番号 6506

URL <http://www.yaskawa.co.jp>

代表者 役職名 取締役社長 氏名 利島康司

問合せ先責任者 役職名 広報グループ長 氏名 赤木 博

TEL (093) 645-8810

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年3月21日～平成19年6月20日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	86,288	2.7	7,425	12.4	7,976	23.3	3,651	407.7
19年3月期第1四半期	83,982	25.6	6,605	144.8	6,469	170.6	719	27.7
19年3月期	368,971		33,564		33,383		18,982	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	14.97	14.85
19年3月期第1四半期	3.10	3.03
19年3月期	81.12	75.29

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	269,666	91,140	31.8	351.05
19年3月期第1四半期	251,239	55,794	20.5	221.75
19年3月期	273,180	86,242	29.6	331.94

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	1,856	△ 1,239	△ 3,543	10,501
19年3月期第1四半期	6,148	△ 1,297	△ 2,543	14,373
19年3月期	14,990	△ 6,119	△ 8,960	13,214

### 2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年3月21日～平成20年3月20日)

平成19年4月19日に公表いたしました業績予想は、中間期、通期とも変更はありません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
中間期	182,000 1.3	15,500 2.6	15,500 2.2	8,500 △2.5	34.84
通期	382,000 3.5	36,000 7.3	36,000 7.8	19,000 0.1	77.89

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 有

（注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

（参考）

1. 平成20年3月期第1四半期の個別業績（平成19年3月21日～平成19年6月20日）

(1) 個別経営成績

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	49,661	5.5	3,261	40.5	5,230	32.0	3,509	—
19年3月期第1四半期	47,081	17.1	2,321	837.4	3,963	152.3	△1,410	—
19年3月期	216,268		14,139		19,828		12,860	

	1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭
20年3月期第1四半期	14.37	
19年3月期第1四半期	△6.1	
19年3月期	54.86	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	180,735	58,321	32.3	238.27
19年3月期第1四半期	169,753	32,033	18.9	137.68
19年3月期	185,651	54,215	29.2	222.14

2. 平成20年3月期の個別業績予想（平成19年3月21日～平成20年3月20日）

平成19年4月19日に公表いたしました業績予想は、中間期、通期とも変更はありません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	105,000	1.2	5,000	6.0	8,500	2.2	5,500	△11.3	22.52
通期	222,000	2.7	15,000	6.1	21,000	5.9	13,000	1.1	53.23

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項  
 上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提に基づいたものであり、実際の業績は見通しとは異なることがあります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期におけるわが国経済は、堅調に推移する企業収益を背景に、設備投資は増加を続けており、底堅く推移する個人消費にも支えられ、景気は緩やかに拡大しております。

このような環境の中で、当社グループは、中期経営計画“ダッシュ 100”の 2 年目にあたる今年度を、その目標達成に向けて強力な地盤づくりを行う年と位置づけて諸施策を実行しております。

当第 1 四半期の売上高は 862 億 88 百万円（前年同期比 2.7%増）、営業利益は 74 億 25 百万円（同 12.4%増）、経常利益は 79 億 76 百万円（同 23.3%増）、四半期純利益は、固定資産の減損損失を計上した前年同期から大きく増加して、前年同期比約 5 倍の 36 億 51 百万円となりました。

セグメント別の状況はつぎのとおりです。

〔モーションコントロール〕

インバータは、海外の空調業界向けを中心に前年度に引き続き好調に推移し、ACサーボも、半導体・電子部品業界向けに堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は 412 億 94 百万円（前年同期比 13.6%増）、営業利益は 49 億 24 百万円（同 4.8%増）となりました。

〔ロボット〕

自動車業界向けの溶接、ハンドリング、塗装ロボットや半導体業界向けのウエハ搬送ロボットは堅調に推移しましたが、米国における自動車メーカーの生産減少の影響を受けました。また、米国子会社のシナティクス ソリューションズ株式会社を昨年 7 月に譲渡しましたので、その影響を受けております。

この結果、売上高は 282 億 6 百万円（前年同期比 6.5%減）、営業利益は 18 億 64 百万円（同 6.9%減）となりました。

〔システムエンジニアリング〕

鉄鋼業界の設備投資の増加により、鉄鋼プラント用電機システムが増加し、構造改善の効果と相まって、売上高は 108 億 82 百万円（前年同期比 8.8%増）、営業利益は 6 億 58 百万円（同 9 億 25 百万円増）となりました。

〔情報〕

データ復旧サービスや、通信事業者向けシステム及び製造業向け生産・販売管理システムの構築は堅調に推移しましたが、液晶パネル業界、液晶装置メーカー向けの需要減少の影響を受けました。

この結果、売上高は 42 億 8 百万円（前年同期比 24.0%減）、営業損益は 5 億 24 百万円の赤字となりました。

〔その他〕

売上高は 16 億 96 百万円（前年同期比 11.9%減）、営業利益は 3 億 75 百万円（同 22.0%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

資産の部では、たな卸資産が前期末比 60 億 4 百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が前期

末比 64 億 19 百万円、現金及び預金が 27 億 13 百万円、それぞれ減少したこと等により、資産合計は、前期末比 35 億 14 百万円減の 2,696 億 66 百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金が前期末比 21 億 60 百万円減少したことに加え、借入金の前期末比 18 億 98 百万円、新株予約権付社債が 8 億 30 百万円、それぞれ減少したこと等により、負債合計は、前期末比 84 億 12 百万円減の 1,785 億 25 百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金が前期末比 29 億 20 百万円増加したことや、新株予約権付社債の転換行使による資本金や資本剰余金の増加等により、純資産合計は、前期末比 48 億 98 百万円増の 911 億 40 百万円となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当期末における現金及び現金同等物の残高は、前期末と比べて 27 億 13 百万円減少し、105 億 1 百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、18 億 56 百万円の収入となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益 78 億 13 百万円、売上債権の減少 57 億 91 百万円、たな卸資産の増加 52 億 86 百万円、法人税等の支払額 47 億 88 百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、12 億 39 百万円の支出となりました。主として有形固定資産等の取得による支出 16 億 96 百万円によるものであります。

この結果、営業活動と投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、6 億 17 百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、35 億 43 百万円の支出となりました。これは借入金の返済に加え、配当金の支払等によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 19 年 4 月 19 日に公表いたしました業績予想は、中間期、通期とも変更はありません。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当する事項はありません。

### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

固定資産の減価償却の方法や棚卸資産の評価の方法などについて一部簡便的な方法を採用しております。

### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無

法人税法の改正（(所得税法等の一部を改正する法律 平成 19 年 3 月 30 日 法律第 6 号) 及び (法人税法施行令の一部を改正する政令 平成 19 年 3 月 30 日 政令第 83 号)）に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産の減価償却費については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更により営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	平成19年3月期 (平成19年3月20日現在)		平成20年3月期第1四半期 (平成19年6月20日現在)		増 減 (B) - (A)	平成19年3月期第1四半期 (平成18年6月20日現在)	
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比		金額	構成比
		%		%			%
(資産の部)							
流動資産	187,760	68.7	183,918	68.2	△ 3,842	167,905	66.8
現金及び預金	13,356		10,643		△ 2,713	14,419	
受取手形及び売掛金	99,231		92,812		△ 6,419	76,232	
たな卸資産	58,136		64,141		6,004	63,828	
その他流動資産	17,035		16,321		△ 714	13,425	
固定資産	85,419	31.3	85,747	31.8	327	83,333	33.2
有形固定資産	39,795		40,112		316	37,866	
無形固定資産	7,679		7,205		△ 473	7,928	
投資その他の資産	37,945		38,430		485	37,538	
資産合計	273,180	100.0	269,666	100.0	△ 3,514	251,239	100.0
(負債の部)							
流動負債	137,278	50.2	130,480	48.4	△ 6,798	127,259	50.7
支払手形及び買掛金	69,318		67,158		△ 2,160	68,955	
短期借入金	23,111		21,801		△ 1,310	30,218	
1年内償還予定の社債	10,000		10,000		—	—	
その他流動負債	34,848		31,520		△ 3,328	28,085	
固定負債	49,659	18.2	48,044	17.8	△ 1,614	68,185	27.1
社債	—		—		—	10,000	
新株予約権付社債	6,200		5,370		△ 830	14,268	
長期借入金	7,439		6,850		△ 588	6,924	
退職給付引当金	34,912		34,683		△ 229	35,615	
その他	1,108		1,141		33	1,377	
負債合計	186,938	68.4	178,525	66.2	△ 8,412	195,444	77.8
(純資産の部)							
株主資本	73,897	27.1	77,639	28.8	3,741	46,491	18.5
資本金	19,953		20,369		416	15,908	
資本剰余金	15,489		15,904		415	11,379	
利益剰余金	38,736		41,657		2,920	19,523	
自己株式	△ 282		△ 292		△ 10	△ 320	
評価・換算差額等	6,890	2.5	8,193	3.0	1,302	4,987	2.0
その他有価証券評価差額金	4,619		5,212		593	4,121	
繰延ヘッジ損益	△ 8		△ 0		8	△ 16	
為替換算調整勘定	2,280		2,981		700	882	
少数株主持分	5,454	2.0	5,308	2.0	△ 145	4,315	1.7
純資産合計	86,242	31.6	91,140	33.8	4,898	55,794	22.2
負債及び純資産合計	273,180	100.0	269,666	100.0	△ 3,514	251,239	100.0

（2）（要約）四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

期 別 科 目	平成19年3月期第1四半期 〔自平成18年3月21日〕 〔至平成18年6月20日〕		平成20年3月期第1四半期 〔自平成19年3月21日〕 〔至平成19年6月20日〕		増 減 (B) - (A)	前年同期比 (B) / (A)
	金 額 (A)	構 成 比	金 額 (B)	構 成 比		
		%		%		%
売 上 高	83,982	100.0	86,288	100.0	2,305	102.7
売 上 原 価	60,112	71.6	60,969	70.7	857	101.4
売 上 総 利 益	23,870	28.4	25,318	29.3	1,448	106.1
販売費及び一般管理費	17,264	20.5	17,893	20.7	629	103.6
営 業 利 益	6,605	7.9	7,425	8.6	819	112.4
営 業 外 収 益	428	0.5	1,004	1.1	575	234.3
（受取利息・配当金）	(86)		(112)		(26)	
（為替差益）	—		(604)		(604)	
（持分法投資利益）	(216)		(179)		(△36)	
（雑収入）	(125)		(107)		(△17)	
営 業 外 費 用	564	0.7	452	0.5	△ 112	80.1
（支払利息）	(281)		(291)		(9)	
（雑支出）	(283)		(160)		(△122)	
経 常 利 益	6,469	7.7	7,976	9.2	1,507	123.3
特 別 利 益	1,075	1.3	15	0.0	△ 1,060	1.4
特 別 損 失	3,115	3.7	178	0.1	△ 2,936	5.7
税金等調整前四半期純利益	4,429	5.3	7,813	9.1	3,384	176.4
法人税、住民税及び事業税	1,438	1.7	2,048	2.4	609	142.4
法人税等調整額	1,781	2.1	2,143	2.5	362	120.4
少 数 株 主 利 益	490	0.6	△ 29	△ 0.0	△ 520	—
四 半 期 純 利 益	719	0.9	3,651	4.2	2,932	507.7

(3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	平成19年3月期第1四半期	平成20年3月期第1四半期	増 減
		〔自平成18年3月21日 至平成18年6月20日〕	〔自平成19年3月21日 至平成19年6月20日〕	
		金 額 (A)	金 額 (B)	(B) - (A)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
1	税金等調整前四半期純利益	4,429	7,813	3,384
2	減価償却費	1,644	1,672	28
3	固定資産減損損失	2,030	-	△ 2,030
4	売上債権の増減額	8,942	5,791	△ 3,151
5	たな卸資産の増減額	△ 5,554	△ 5,286	267
6	仕入債務の増減額	3,888	△ 2,865	△ 6,754
7	法人税等の支払額	△ 3,455	△ 4,788	△ 1,332
8	その他	△ 5,777	△ 479	5,297
営業活動によるキャッシュ・フロー		6,148	1,856	△ 4,291
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
1	有形固定資産等の取得による支出	△ 2,138	△ 1,696	442
2	有形固定資産等の売却による収入	1,080	140	△ 940
3	投資有価証券等の取得による支出	△ 221	△ 100	120
4	投資有価証券等の売却による収入	7	11	4
5	その他	△ 24	405	429
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,297	△ 1,239	57
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
1	短期借入金の純増減額	△ 30	△ 1,085	△ 1,055
2	長期借入による収入	-	124	124
3	長期借入金の返済による支出	△ 1,009	△ 1,722	△ 712
4	親会社の配当金の支払額	△ 1,396	△ 730	665
5	少数株主への配当金の支払額	△ 98	△ 121	△ 22
6	その他	△ 9	△ 8	0
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,543	△ 3,543	△ 999
IV	現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 36	185	221
V	現金及び現金同等物の増減額	2,271	△ 2,740	△ 5,012
VI	現金及び現金同等物の期首残高	12,102	13,214	1,112
VII	新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加	-	27	27
VIII	連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少	-	-	-
IX	現金及び現金同等物の期末残高	14,373	10,501	△ 3,872

## (4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

平成19年3月期第1四半期 (自 平成18年3月21日 至 平成18年6月20日)

(単位: 百万円)

	モーション コントロール	ロボット	システム エンジニアリング	情報	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	36,353	30,162	9,999	5,540	1,925	83,982	-	83,982
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,861	145	647	522	4,260	10,436	△ 10,436	-
計	41,215	30,308	10,646	6,062	6,186	94,419	△ 10,436	83,982
営業費用	36,516	28,305	10,914	6,389	5,704	87,830	△ 10,454	77,376
営業利益又は損失(△)	4,698	2,002	△ 267	△ 326	481	6,588	17	6,605

(注) 1 当第1四半期連結会計期間より名称を「ロボティクスオートメーション」から「ロボット」に名称変更しております。

なお、これによる影響額はありません。

2 会計方針の変更

在外子会社等の収益及び費用は、従来、決算日の直物為替相場により円貨換算しておりましたが、当第1四半期会計期間より期中平均相場による円貨換算に変更しております。

なお、この変更により、売上高及び営業利益又は営業損失に与える影響は軽微であります。

平成20年3月期第1四半期 (自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日)

(単位: 百万円)

	モーション コントロール	ロボット	システム エンジニアリング	情報	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	41,294	28,206	10,882	4,208	1,696	86,288	-	86,288
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,249	120	624	599	4,391	9,985	△ 9,985	-
計	45,543	28,327	11,507	4,808	6,087	96,274	△ 9,985	86,288
営業費用	40,619	26,462	10,848	5,333	5,711	88,975	△ 10,112	78,862
営業利益又は損失(△)	4,924	1,864	658	△ 524	375	7,298	126	7,425

(注) 1 会計方針の変更

「会計方針の変更」に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、減価償却資産の減価償却の方法を一部変更しております。

なお、この変更により、営業利益又は営業損失に与える影響は軽微であります。

〔所在地別セグメント情報〕

平成19年3月期第1四半期 (自 平成18年3月21日 至 平成18年6月20日) (単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	52,277	14,739	10,370	6,594	83,982	-	83,982
(2) セグメント間の内部売上高	12,220	80	151	2,294	14,746	△ 14,746	-
計	64,497	14,819	10,522	8,889	98,728	△ 14,746	83,982
営業費用	60,737	13,454	9,849	8,006	92,047	△ 14,671	77,376
営業利益	3,760	1,364	673	883	6,681	△ 75	6,605

(注) 1 会計方針の変更

在外子会社等の収益及び費用は、従来、決算日の直物為替相場により円貨換算しておりましたが、当第1四半期会計期間より期中平均相場による円貨換算に変更しております。

なお、この変更により、売上高及び営業利益又は営業損失に与える影響は軽微であります。

平成20年3月期第1四半期 (自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日) (単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	54,800	11,140	12,529	7,816	86,288	-	86,288
(2) セグメント間の内部売上高	12,703	31	94	2,774	15,603	△ 15,603	-
計	67,504	11,172	12,624	10,591	101,891	△ 15,603	86,288
営業費用	63,088	10,163	11,638	9,792	94,683	△ 15,820	78,862
営業利益	4,415	1,008	985	799	7,208	216	7,425

(注) 1 会計方針の変更

「会計方針の変更」に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、減価償却資産の減価償却の方法を一部変更しております。なお、この変更により、営業利益又は営業損失に与える影響は軽微であります。

〔海外売上高〕

平成19年3月期第1四半期（自 平成18年3月21日 至 平成18年6月20日）

（単位：百万円）

	米 州	欧 州	ア ジ ア	そ の 他	計
I 海外売上高	14,779	10,994	15,707	286	41,768
II 連結売上高	—	—	—	—	83,982
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	18%	13%	19%	0%	50%

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は、次のとおりであります。

- (1) 米州 米国等
- (2) 欧州 ドイツ、スウェーデン、イギリス等
- (3) アジア 中国、シンガポール、韓国等
- (4) その他 オーストラリア等

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

4. 会計方針の変更

在外子会社等の収益及び費用は、従来、決算日の直物為替相場により円貨換算しておりましたが、当第1四半期会計期間より期中平均相場による円貨換算に変更しております。

なお、この変更により、売上高に与える影響は軽微であります。

平成20年3月期第1四半期（自 平成19年3月21日 至 平成19年6月20日）

（単位：百万円）

	米 州	欧 州	ア ジ ア	そ の 他	計
I 海外売上高	12,129	13,454	16,617	396	42,598
II 連結売上高	—	—	—	—	86,288
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	14%	16%	19%	1%	50%

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は、次のとおりであります。

- (1) 米州 米国等
- (2) 欧州 ドイツ、スウェーデン、イギリス等
- (3) アジア 中国、シンガポール、韓国等
- (4) その他 オーストラリア等

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。